



生徒の地元への愛着を醸成することを目的とする「SDGs・みらい創生プロジェクト」(3学年総合的な探究の時間で実施)の『りんごのスイーツ屋さん』班4名が、りんごの地産地消を推進するため、三戸町の特産品であるりんごを活用したスイーツを考案し、実際に出店し販売する活動を行いました。三戸町観光協会館林淑子さんから指導をいただきながら、11月18日土曜日に道の駅さんのへで感謝祭への出店をしました。また、12月2日(土)にも八戸市のプライフーズスタジアムで行われたヴァンラーレ八戸ホーム最終戦でも出店・販売をしてきました。

道の駅さんのへ感謝祭出店(11/18)



ヴァンラーレ八戸ホーム最終戦出店(12/2)



【生徒の感想】

・レシピを考えていた段階では何となくだったものが、実際に作ってみると思っていたような味にはならず売り物として成立するものにたどり着くまでが大変だった。実際に道の駅や八戸で販売をしたことで制作だけでなく販売のやりがいや大変さを学んだ。

・私は、今まで自分たちの地域の活性化ということをあまり考えようとしたことはなかったのですが、今回の活動を通して地域の知らない部分を知ることができました。また、自分たちの力が少しでも活性化に役立ったこと、みんなに新たに知ってもらえることが嬉しく、地域に貢献したいという気持ちになりました。